

(3) 産業振興による魅力ある都市づくり

中小企業経営安定支援事業

《担当：地域振興課》

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
19年度	35,528			35,528	0
20年度	48,475			48,475	0
21年度	165,617			161,571	4,046

※ 20年度以前は、中小企業融資制度に係る決算額を記載しています。

地場産業の育成や経営改善のための事業を支援します。

○ 中小企業者に必要な資金の融資を円滑にし、企業者の信用を一層強化するとともに、経済的地位の向上を図るため、指定金融機関に資金を預託し、中小企業者に貸付を行いました。平成21年度は、広島県信用保証協会の保証料の一部を市が負担し軽減を図りました。

- ・ 預託利率 0% ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資条件 市内において1年以上引き続き同一事業を営む中小企業者のなかで、納税成績の良好なもの。

- ・ 中小企業融資新規の貸付件数と貸付額

19年度	9件	47,100千円
20年度	31件	105,400千円
21年度	67件	311,000千円

○ 中小企業融資制度等における広島県信用保証協会の保証利用実績（保証債務額）に応じて分担金を支出しました。

○ 商工会議所及び地域産業振興センターの委託して中小企業振興対策事業を実施しました。

○ 経営基盤の弱い中小企業者に対してきめ細かい指導を行い経営の安定を図るため、中小企業相談所に補助金を支出しました。

産業振興奨励・工場設置等奨励事業

《担当：地域振興課》

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
19年度	304,994				304,994
20年度	88,592				88,592
21年度	206,787				206,787

「工場等設置奨励金」として企業活動の活性化を促し、雇用の促進および固定資産税の増収を図るため、新規に工場などを設置する企業者に奨励金を交付しました。

「土地取得助成金」として、新規に県や市の造成地を取得した事業所に助成金を交付しました。

「産業振興奨励金」として、産業の振興を図るため、新たに設備投資等を行った事業所に助成金を交付しました。

【事業の実施状況】

○ 工場等設置奨励金

新規に工場などを設置した事業者に対し、1億円を上限とし、3年度間（大竹工業団地の特例では5年度間）における各年度の固定資産税に相当する額を奨励金として交付します。

- 〔奨励対象〕
- ・ 大企業：投下固定資産総額 5億円以上
 - ・ 中小企業：投下固定資産総額 5千万円以上
- （特例：大竹工業団地の場合は投下固定資産総額 250億円以上）

〔交付率〕・1年目 100/100
 ・2年目 75/100
 ・3年目 50/100
 (特例:5年間 100/100 ただし、限度額5億円)

○ 土地取得助成金

公的機関が造成した土地を新規に1ha以上取得した事業者に対し、売買代金の5%の範囲内で助成します。

○ 産業振興奨励金

新たに設備投資等を行った事業者に対し、5千万円を上限として、固定資産税の増加課税標準額(家屋及び償却資産)に1000分の14を乗じた額に相当する額を奨励金として交付します。

〔奨励対象〕・大企業:増加課税標準額 5億円以上
 ・中小企業:増加課税標準額 5千万円以上

〔交付年数〕・1年のみ 100/100

	企業・事業所名	19年度(単位:円)	20年度(単位:円)	21年度(単位:円)
工場等設置奨励金	三菱レイヨン(株)	6,961,826	34,704,996	19,075,715
	(株)栗本五十市商店	1,250,000	937,500	622,394
	ダイセル化学工業(株)			100,000,000
	(株)萩原製作所			2,033,060
	三井化学(株)			36,864,234
	計	8,211,826	35,642,496	158,595,403
土地取得助成金	ダイセル化学工業(株)	123,531,779	13,061,079	
	三菱レイヨン(株)	130,939,872		
	(株)インタフェース	26,798,416		
	三島製紙(株)	15,511,656		
	日本通運(株)		20,494,772	
	山九(株)		19,392,851	
	計	296,781,723	52,948,702	
産業振興奨励金	三菱レイヨン(株)			48,190,646
	計			48,190,646
合計		304,993,549	88,591,198	206,786,049

新

カキ殻一時堆積場整備事業

〈担当:地域振興課〉

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
21年度	5,345	2,200	3,100		45

阿多田地区に、カキ殻一時堆積場を設置するため、測量設計業務を実施しました。

平成21年度 測量設計業務

平成22年度 工事(21年度繰り越し予算)

【事業の実施状況】

○ 阿多田島漁港カキ殻一時堆積場測量設計業務 5,344,500円

期 間 : 平成21年11月13日~平成22年2月26日

受注者 : (株)荒谷建設コンサルタント

港湾整備事業(県営事業負担金)

《担当：監理課》

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
19年度	16,680		15,900		780
20年度	5,333		4,300		1,033
21年度	14,525		9,500		5,025

市の産業基盤の中心部である臨海部の工業地帯の活力を増すため、県が実施している大竹港東栄地区の港湾施設の整備について進ちょくを図りました。

この事業は、既存産業を基盤として地域産業の活性化を図るとともに、港湾物流機能の強化を図ることを目的として、広島県が事業主体となって平成13年度から実施しており、市は「広島県建設事業負担金条例」に基づき、県に対して負担金を支出しています。

平成18年度において港部分が完成し、以後、港内道路整備や緑地整備などを行っています。

【事業の実施状況】

港湾名称	地区名	事業内容	全体事業費(単位：千円)	市負担率	市負担額(単位：千円)
大竹港	東栄	港湾環境整備(22年度へ繰越) 〔港湾改良(緑地整備)と一括契約〕 ・工事延長 L=216m(※) ・排水工 L=610m ・路盤工 A=3,690㎡ ※ 一括契約分の総延長を表示しています。	38,100	1/4	9,525
	東栄	港湾改良(緑地整備) ○トイレ営繕発注仕様修正設計 一式 ○港湾改良(緑地整備分) ・工事延長 L=200m ・土堤撤去・敷き均し V=810㎡ ○港湾緑地詳細設計(修正) ・A=1.2ha ○緑地整備 (港湾環境整備と一括契約) ・工事延長 L=216m(※) ・探知講堂移設 一式 ※ 一括契約分の総延長を表示しています。	5,000	1/3	1,667
	東栄	港湾改良 ・工事延長 L=60m ・舗装 A=789㎡	10,000	1/3	3,333

漁港整備事業(県営事業負担金)

〈担当：監理課〉

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
19年度	42,563		38,300		4,263
20年度	27,070		23,000	70	4,000
21年度	35,167		33,000		2,167

県が管理する市内の漁港の改修・改良について、「広島県建設事業負担金条例」に基づき、県に対して負担金を支出しました。

【事業の実施状況】

漁港名称	事業内容	全体事業費	市負担率	市負担額
玖波漁港	地域水産物供給基盤整備 ○浮体式物揚場製作工事(22年度へ繰越) ・PCハイブリッド浮函製作 1函 ○物揚場据付工事(22年度へ繰越) (玖波漁港の漁港改良の物揚場据付工事と一括契約) ・工事延長 L=72m(※) ・浚渫 V=570m ³ ・係留杭打込 N=4本 ・鋼矢板打込 N=38枚 ※ 一括契約分の総延長を表示しています。	141,000	2/10	28,200
	地域水産物供給基盤整備(20年度繰越分) ○物揚場改良工事 ・連絡橋製作 2橋 ・係留杭製作 2基	24,000	2/10	4,800
	漁港改良 ○物揚場据付工事 (玖波漁港の地域水産物供給基盤整備工事の物揚場据付工事と一括契約) ・工事延長 L=72m(※) ・簡易栈橋設置 N=5函 ※ 一括契約分の総延長を表示しています。	3,500	1/3	1,167
阿多田漁港	漁港改良 ○設計等業務委託 ・地形・深淺測量 一式 ・流用浮函の碇係設計 一式 ○漁港改良 ・捨石投入 V=506m ³ ・碇係ブロック製作・設置 N=2個 ・浮函碇係 N=1函 ・不陸整正 A=2,200m ²	3,000	1/3	1,000

拡充

鳥獣による農産物被害防止対策支援事業

《担当：地域振興課》

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
19年度	721			3	718
20年度	808			3	805
21年度	1,985	477		502	1,006

近年、猪などによる農作物への被害が多発していることから、農作物を守るため、様々な事業を実施しました。

【事業の実施状況】

- 野猪等被害防除施設設置事業【402,192円】
柵などの被害防除施設の設置に対して、5万円を上限として事業費の1/2を補助しました。
- 有害鳥獣捕獲奨励金交付事業【345,000円】
猪捕獲1頭につき3千円を交付しました。
- 有害鳥獣駆除の委託【210,000円】
有害鳥獣の駆除を大竹猟友会に委託しました。また、大竹猟友会に講師を依頼し、鳥獣被害防止講習会を市内3か所で実施しました。
- 熊の捕獲檻設置【30,000円】
熊による被害の防除のため、捕獲檻を設置しました。
- 囲いわな設置工事【997,500円】
猪による農作物等の被害を軽減させるため、猪の往来を遮断し、捕獲するための囲いわなを三ツ石地区に設置しました。

岩国大竹道路用地取得事業

《担当：監理課》

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
19年度	0				0
20年度	0				0
21年度	0				0

国の事業である岩国大竹道路の建設に伴う用地の先行取得を、平成17年度から行っています。市は、大竹市土地開発公社が行う用地の取得に係る借入金に対して、債務を保証する債務負担行為を設定しています。

【事業の実施状況】

	17・18・19年度	20年度	21年度
契約件数(件)	97	36	29
契約金額(円)	3,029,282,938	1,195,578,081	1,160,480,660
買収面積(m ²)	32,574.41	5,425.88	5,448.35

※ 「債務負担行為」とは、数年度にまたがって行われる事業などにおいて、契約などはその年度に行うが、支払いについては将来にわたって行うことを約束する行為をいいます。

※ 実施状況の数値については、大竹市土地開発公社が先行取得を行ったものです。

※ 先行取得した土地は、後年度において、借入金にかかる利子や事務費も含めて国が再取得することになります。